

令和5年度 授業改善推進プラン 生活科

	観点別		
学年	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
1年	・異学年や保育園との交流、多くの人とのかかわりの中で、自分の成長や良さに気づき、意欲をもって生活できるようにする。 ・身近な自然と触れ合うことで、四季の変化に気づき、自分たちの遊びや生活を工夫したり、楽しんだりすることができるようにする。	・植物を育て、それらの成長や変化に気づき、生命の大切さや成長の喜びを知ることができるようにする。 ・学校生活や家庭生活、遊びや制作物について考え、工夫したり、振り返ったりする機会を作り、自分なりに表現する場面を増やす。	・学校、家庭及び地域の生活に関わることを通して、自分と身近な人々や社会との関わりについて考えることができるようにする。 ・日本文化の良さに気づき、関わり合いを通して、楽しみながらすすんで活動できるようにする。 ・タブレットPC「スクールタクト」を有効活用して、自分の考えと友達の考えが相互に閲覧できるようにすることにより、学習意欲を高めていく。
2年	・町探検(商店街、JR東日本、京急雑色駅、多摩川)など、地域の人と関わる活動や体験を多く取り入れ、人とのつながりや自分のよさに気づき、意欲と自信をもって生活できるようにする。 ・身近な自然と触れ合うことで、四季の変化に気づき、自分たちの遊びや生活を工夫し、より楽しむことができるようにする。	・身近な動物の飼育や栽培活動を通して、動植物の育つ場所、変化や成長について考え、様々な方法で表せるようにする。 ・試行錯誤や創意工夫ができる単元設定、学習活動の設定を行い、思考場面を増やす。	・自分たちの生活のできごとを身近な人々と伝え合う活動を行い、身近な人々と関わる楽しさが分かり、すすんで交流できるようにする。